

# 令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

( 令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	812000-01-26
事務事業名	幼保と小の円滑な接続支援に関する事務			担当部課	教育部 学校教育課
				電話番号	04-2964-1111 内線 4142
総合計画 基本計画	施策の大綱	02	学びあいのまちづくり	実施期間	平成21年 ~ 年
	政策(節)	02	学校教育の充実	その他の計画	
	施策(項)	01	学校教育体制及び学習環境の充実		
予算事業名	子ども未来室推進事業			予算事業番号	2701、2702
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
事業開始の背景・経緯	人間市に育つ子どもたちの確かな育ちと学びを実現し、一人一人の自立を総合的・継続的に支援する子ども未来室の事業の一つとして、特に、幼稚園・保育園(所)から小学校への滑らかな接続の支援について推進する。				

## 2 事務事業の目的・内容

対象	保育所保育士、幼稚園教諭、小学校教諭	実施の根拠 (法令・条例等)
目的 (もたらそうとする成果)	幼稚園・保育園(所)と小学校との滑らかな接続を図り、小1プロブレムの解消等、子どもたちの連続性のある育ちと学びを支援する。	
全体の事業内容	幼児期から学童期への接続期での支援については、平成26年度に作成した「遊びと学びの手引き」の周知、活用を図った。また、幼稚園・保育園(所)・小学校の教師・保育士等を対象にした講演会を開催した。	

## 3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	幼稚園・保育園(所)・小学校の管理職(校長・園長・所長)を対象にした講演会及び保育士、教員を対象にした講演会を開催した。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 円滑な接続支援に関する講演会への参加施設数	目標値又は前年度値	施設	41	42	37	49	前年度実績 (対象施設50)	
		実績値	施設	42	37	49			
		達成率又は前年度比	%	102.44	88.1	132.43			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 円滑な接続支援に関する講演会への参加人数	目標値又は前年度値	人	71	78	73	120	前年度実績	
		実績値	人	78	73	120			
		達成率又は前年度比	%	109.86	93.59	164.38			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの  
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経費	事業費	当初予算額	40 千円	40 千円	40 千円	40 千円	
		決算(見込)額 ①	40 千円	20 千円	20 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.7 人	0.8 人	0.6 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0.52 人	0.52 人	
		人件費 ②	7,466 千円	10,359 千円	7,376 千円		
		総事業費 ③=①+②	7,506 千円	10,379 千円	7,396 千円		
		国・県支出金 ④	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他特定財源 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円		
		特定財源 ⑥=④+⑤	0 千円	0 千円	0 千円		
	入間市年間負担額 ③-⑥	7,506 千円	10,379 千円	7,396 千円			
効率性 指標	指標名	講演会への参加人数 ⑦	78 人	73 人	120 人		
	コスト	参加者一人当たり ③÷⑦	96,230 円	142,178 円	61,633 円		
備考							

5 事務事業の評価

◆1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> やや向上 <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	幼保と小の円滑な接続支援においては、昨年同様「遊びと学びの手引き」の活用が定着している。 小1巡回において、小学校入学時の児童の生活が昨年度よりも更に落ち着いていることが確認できていることから、有効であると認識している。		<input checked="" type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	引き続き、「遊びと学びの手引き」の活用促進及び継続支援に係る研修会を実施する。幼稚園・保育園(所)・小学校の教師、保育士等対象にした講演会を開催する。		
	令和 2年度の取り組み課題		
	引き続き、「遊びと学びの手引き」の活用促進及び継続支援に係る研修会を実施する。幼稚園・保育園(所)・小学校の教師、保育士等対象にした講演会を開催する。		
令和 3年度の取り組み課題			
引き続き、「遊びと学びの手引き」の活用促進及び継続支援に係る研修会を実施する。幼稚園・保育園(所)・小学校の教師、保育士等対象にした講演会を開催する。			

◆2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	子ども未来室の主要な事業の一つであり、小一プロブレム解消等に向けて継続的な取組が必要であるものの、財政状況が危機的な状況となった中で、効率化の工夫を強化する必要がある。継続にあたっては、事業内容を精査して、他事業との連携や統合の検討を含め、人員や経費の投入の絞り込みを図るなど工夫し、より効果的・効率的な事業展開を図っていく必要がある。